

工房紹介

明治3年に創業し、日本刀の製法を受け継ぐ東京打刃物の工房である。刀剣造りの技法を活かした手造り包丁は、鋼の鋭い切れ味とステンレスの錆びにくさを併せ持つ。四代目・藤原照康氏の「いつまでも使い続けられるのが本物の包丁」という信念のもと、修理などのケアにも注力し、一生モノとして高い評価を得ている。



2026

11.5^木 ~ 6^金

■場所

株式会社藤原照康刃物工芸
(茨城県桜川市富谷 1587)

■参加費

無料

■定員

6名程度

1泊2日のインターンシップです。

職人の採用を目的とした

株式会社藤原照康刃物工芸で働く

応募
締切

9.30^水

インターンシップの応募・
プログラムの詳細はこちら



東京打刃物 後継者インターンシップ

全学年・社会人対象

お問い合わせはLINEでも可能です！

ID: @koge

募集中のインターンはこちら▶



お問い合わせ：本インターンシップについてご不明点があれば、
ニッポン手仕事図鑑（担当 堀山）までお問い合わせください。
TEL / 03-6805-3095 Email / info@nippon-teshigoto.jp
LINE 公式アカウント / @koge
運営：ニッポン手仕事図鑑※本事業の受託事業者です。
主催：東京都



ニッポン
手仕事
図鑑



東京都